

がん患者対象 生殖医療考える

あす岡山で講演会

がん患者の生殖医療をテーマにした講演会（がん患者の生殖医療を考えるネットワーク

主催）が13日、岡山市北区鹿田町の岡山大学保健学科棟3階で開かれる。

化学療法などでがん患者の生殖機能が低下

する場合に備え、精子や卵子を凍結保存しておく取り組みの普及が狙い。岡山大病院や不妊治療専門クリニックの医師らが、県内での実施状況や課題などについて話す。支援体制を整備した岐阜大の活動報告もある。

午後1時～3時50

分。無料。申し込み不要。問い合わせは同学科育成プログラム事務局（086―235―6538）。

（C）山陽新聞社 無断複製・転載を禁じます。